

教 科	工業（建築技術科）	科 目	必修科目：建築法規	単 位 数	2
履修学年	3 学年	使用教科書	建築法規（実教出版）	履修年度	令和2年度
科目の 目標	建築関係法規に関する基本的な知識を習得させ、建築物の設計・施工・管理などに活用する能力と態度を育てる。具体的な事例を通じて、建築物が安全および衛生上の必要性から多くの法規によって規制されていることについて理解させる。				

評価規準	①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③技能	④知識・理解
	法規に対する関心があり、それが取り組む意欲と態度に表れているか。	法規にそった思考・判断ができるか。法規的表現ができるか。	建築関係法令集を使いこなす技能が身に付いているか。	法規の知識を理解し、活用することができるか。
評価方法	授業の取組状況 小テスト 定期考査の結果 ノートの提出状況	授業の取組状況 小テスト 定期考査の結果 ノートの提出状況	授業の取組状況 小テスト 定期考査の結果 ノートの提出状況	授業の取組状況 小テスト 定期考査の結果 ノートの提出状況
授業時間での取り組み状況や演習問題・定期考査の結果をもとに総合的に判断し評価する。また、各定期考査に授業ノートを提出し、平常点として評価する。				

学期	月	時数	単 元	学 習 内 容	評 価
1 学 期	4	22	Ⅰ 建築法規の あらまし	1 建築法規の起源	授業の取組状況 小テスト、中間考査の結果 ノートの提出状況
	5			2 建築基準法の意義 3 法規の体系と建築基準法の構成 4 建築基準法の用語と面積算定	
	6		Ⅱ 個々の建築物 に関わる規定	1 一般構造についての規定	授業の取組状況 小テスト、期末考査の結果 ノートの提出状況
	7			2 建築設備についての規定 3 構造強度についての規定 4 防火と避難についての規定	
2 学 期	9	28	Ⅲ 良好な都市環 境を作るため の規定	1 都市計画法と建築基準法	授業の取組状況 小テスト、中間考査の結果 ノートの提出状況
	10			2 土地利用 3 道路と敷地	
	11			4 密度に関する規定	授業の取組状況 小テスト、期末考査の結果 ノートの提出状況
	12			5 形態に関する規定 6 良好なまちづくり	
3 学 期	1	10	Ⅳ 各種の関係法 規	1 企画段階にかかわる法規	授業の取組状況 小テスト、学年末考査の 結果、ノートの提出状況
	2			2 設計と工事段階に関わる法規	
	3			3 その他の法規	